



健康危機管理への対応

2024年10月30日
印旛保健所
(印旛健康福祉センター)



健康危機管理への対応

1. 事前の準備と訓練

- 令和6年度大規模地震時医療活動訓練（内閣府主催）
令和6年9月28日：県のDMATの訓練に保健所も参加
- 災害時保健活動責任者・担当者会議
令和6年10月2日：9市町の行政責任者の会議
- 印旛地域災害医療・感染症等対策会議
令和6年10月23日：災害対応の研修を兼ねた会議
令和7年1月22日：感染対応の研修を兼ねた会議

2. 他地域への派遣（支援とノウハウの蓄積）

- 能登半島地震への保健師派遣（令和6年1月22日～1月28日）

1. 令和6年度大規模地震時医療活動訓練

令和6年度大規模地震時医療活動訓練

- 首都直下地震により、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県に甚大な被害が発生

千葉県訓練概要

- 日時：令和6年9月28日（土）9時開始
- 場所：千葉県庁、県内災害拠点病院、訓練参加一般病院、訓練参加社会福祉施設、訓練参加保健所、成田空港
- 訓練想定：千葉県北西部直下地震（県内最大震度7を想定）

用語の説明

- DMAT：災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Team。医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成。
- DPAT：災害派遣精神医療チームが DPAT（Disaster Psychiatric Assistance Team）。精神科医、看護師、業務調整員で構成
- EMIS：災害発生時に、被災した都道府県を超えて医療機関の稼働状況など災害医療に関わる情報を共有し、被災地で迅速かつ適切に医療救護に関する情報を集約・提供していくために厚生労働省が運用しているシステム（Emergency Medical Information System）

指揮系統図(案)

DMAT事務局

千葉県DMAT調整本部

守谷SA
参集拠点

成田空港
参集拠点

